

第77回北海道高等学校陸上競技選手権大会運営要領

6月11日(火)1日目	6月13日(水)2日目	6月14日(木)3日目	6月15日(金)4日目
開 門 7:00	開 門 7:00	開 門 7:00	開 門 7:00
本競技場開放 7:00～8:20	本競技場開放 7:00～8:30	本競技場開放 7:00～8:30	本競技場開放 7:00～8:30
開会式 8:30	専門委員会議 7:40	専門委員会議 7:40	専門委員会議 7:40
役員打ち合わせ 開会式終了後	主任打ち合せ 8:10	主任打ち合せ 8:10	主任打ち合せ 8:10
競技開始 10:00	パート打ち合せ 主任会議後	パート打ち合せ 主任会議後	パート打ち合せ 主任会議後
競技終了予定 17:20	競技開始 9:30	競技開始 9:30	競技開始 9:30
	競技終了予定 17:15	競技終了予定 17:20	競技終了予定 15:00
			閉会式 15:30

- 1 トラック競技は、すべて電気時計（写真判定）とする。腰ナンバー標識を使用する。
- 2 確認・出発合図のため、及び写真判定装置等にトラブルが発生した時のために、スタートの合図要領は下記の通り
写真判定員 → スターター → 出発係・監察員・風力計測員 → アナウンス → スタート
- 3 トラック競技・フィールド競技とも全競技者の記録をとる。
- 4 入退場について
 - (1) 競技者の誘導は、競技場外周より入場する。
 - (2) 競技終了後は、トラック出場選手はゴール後方より、フィールド出場選手は競技場所、近辺より競技場外へと移動する。
- 5 長距離種目（3000m以上）は、招集所で配布される別ビブス、及び競技者係から配布される腰ナンバー標識を使用する。
- 6 記録の掲示はしない。アナウンスによる発表と北海道陸上競技協会HP及び道北陸協HPで確認する。
準決勝・決勝のスタートリストは招集所外側の掲示板に掲示する。また、ホームページにも掲載する。
- 7 審判員のフィールドへの出入りは、原則としてコーナーとする。直線を横切らないこと。
- 8 当該種目出場競技者以外は、トラック、フィールドに立ち入らない。また、役員以外のメインスタンド前（本部前）の通行を禁止する。役員においても不必要な通行はしないこと。
- 9 主任は、競技に必要な記録用紙・筆記用具等は本部で、その他の用具は用器具庫で用器具係より受け取る。
- 10 競技運営については、担当総務員及び各主任を中心に審判員同士の連携をはかり、スムーズに行うこと。
- 11 「やり」については、通知した競技場備え付けの投てき用具リストに無いもの及び、複数本無いやりに限り、当日検査の上使用を認める。希望者は招集開始時刻1時間前から招集開始時刻まで（混成競技は競技開始の1時間前まで）に、エントランスホールで「やり検査申請書」により申し出ること。ただし、検査に合格した用具については、「預り証」を発行のうえ一括借り上げし、参加競技者で共有できるものとする。借り上げた用具は、その選手を含むラウンド（予選1組または予選2組または決勝）の競技終了まで競技場で預かる。そのラウンドの競技終了後にエントランスホールで返却する。なお、借り上げた用具が破損しても責任を負わない。
- 12 競技場内においては、審判団以外のトランシーバーは一切使用を禁止する。（大会運営に支障をきたすため厳禁）
- 13 関係用紙の流し方について
以下の通りとする。
 - (1) 競技者係よりスタートリスト・試技リストを流す各部署について
 - ①トラック競技
競技者係 → 出発係・監察員（風力計測員・周回記録員・競歩審判員）
 - ②フィールド競技
競技者係 → 跳躍審判員・投擲審判員・風力計測員
上記以外については、関係用紙は配布せず、それぞれタブレットで確認することとする。
- 14 フィールド競技における決勝出場者の選手紹介について
跳躍・投擲各総務員が競技開始前にアナウンサーに連絡して、決勝出場者の紹介を行う。ただし、女子三段跳・女子ハンマー投については、トップ8の紹介をアナウンスでのみ行う。
- 15 混成種目の選手紹介について
1種目目と最終種目のみ選手紹介を行う。
- 16 男女混成競技については、招集所テント横に混成競技控え場所を設置する。混成競技出場選手は、各日の1種目目の招集は招集所で競技者係から受け、2種目目以降混成競技控え場所で招集を受けるものとする。